

冷却装置用スパーサ

【技術分野】

生活・文化

【特許番号/公開番号】

特許第 3697713 号

【利用分野・適用製品】

冷却装置用スパーサ

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【否】

【事業化情報】

実施実績 【有】 許諾実績 【有】

【目的】

小さな圧力で大量の気体を流すことができる冷却装置用スパーサを提供する。

【技術概要】

図1は気化熱利用式の冷却装置の概略構成図で、図1に示すように、冷却流通路2と、冷却流通路2の体に接する側に設けられた気化シート4とを備える。かかる気化シート4は、水を導水する導水部材4aと、導水部材4aに浸透した水を透過しない防水部材4bとを含む。図2に示す冷却装置用スパーサ10aは、中空レール型と称されるものであり、長方形のベース部材11aと、複数の長いレール状突出部12aとを有するものである。複数のレール状突出部12aは、その長手方向がベース部材11aの長辺と平行となるように配置され、ベース部材11aを介して物理的に連続して連なっている。また、各レール状突出部12aは、図2(c)に示すように、二つの板状突出部15、15と、その二つの板状突出部15、15の上端を連結する連結部材16とからなる。このため、隣合うレール状突出部12aの間の空間及び各レール状突出部12aの内部の空間はそれぞれ、空気の流通する通路となる。

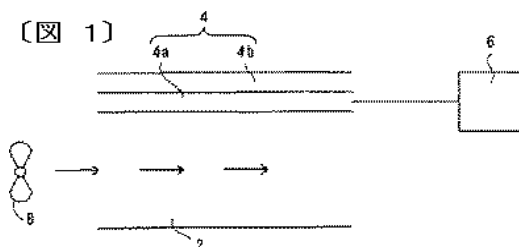
【効果】

流れる気体が突出部に当たるときの粘性抵抗を小さくして、小さな圧力で大量の気体を流すことができるので、例えば、空気を体表近傍に平行に流通させて体を冷却する冷却寝具、冷却座布団、冷却マット、冷却椅子、冷却服、及び冷却靴等の冷却装置に利用することができる。

【特記事項・図面・その他】

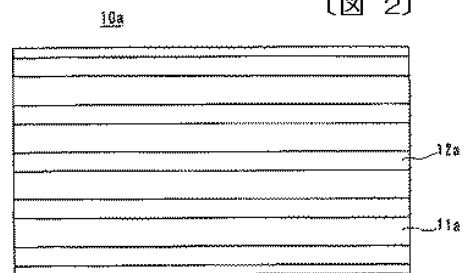
- 4a 導水部材
- 4b 防水部材
- 6 タンク
- 8 ファン
- 10a 冷却装置用スパーサ
- 11a ベース部材
- 12a レール状突起
- 15 板状突出部
- 16 連結部材

【図1】

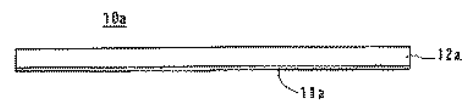


(a)

【図2】



(b)



(c)

